



群馬県消費者学習用教材



中学生向け

「消費者教育の推進に関する法律」が平成24年に施行され、消費生活に関する知識を習得し適切な行動に結びつける「実践的能力」の育成が求められています。一人ひとりが豊かな消費生活を自ら実践するために、ライフステージに合わせて、選択し契約する力、消費生活情報に対する批判的思考力、トラブル対応能力等を身に付けていく必要があります。

本教材は、中学生期における消費者教育を効果的に実践するため、①話し合い活動を中心とした授業構成、②意見交換の結果を整理できるワークシート、③身近でストーリー性のある題材を取り入れて作成しました。

授業用教材として、ご活用ください。

2016(平成28)年3月

群馬県生活文化スポーツ部消費生活課

もくじ

指導計画	1
1時間目指導案	2
レシート教材	3
ワークシート（わたしたちの消費生活①）解答例	4～5
豆情報	6
2時間目指導案	7
ワークシート（わたしたちの消費生活②）解答例	8～9
豆情報	10
3時間目指導案	11
ワークシート（わたしたちの消費生活③）解答例	12～13
4時間目指導案	14
消費者の権利と責任 お題・対応例一覧	15
ワークシート（わたしたちの消費生活④）解答例	16～17
5時間目指導案	18
ロールプレイングシナリオ教材	19
ワークシート（わたしたちの消費生活⑤）解答例	20～21
消費者トラブル事例教材	22
豆情報	23
6時間目指導案	24
消費生活ゲーム問題&解答一覧	25
ワークシート（わたしたちの消費生活⑥）解答例	26～27
消費生活ゲーム教材	28～29

本冊子と別冊ワークシート集の使い方

本冊子は、教師用の手引書です。本冊子のワークシート「わたしたちの消費生活①～⑥」には、解答例または解答を赤字で記載しております。授業で生徒が使用するワークシートは、別冊ワークシート集からコピーして配付してください。また、1時間目・4時間目・5時間目・6時間目では、次に挙げる教材等を、本冊子からコピーして生徒に配付してください。

- 1時間目 「レシート教材」(p.3)
- 4時間目 「消費者の権利と責任 お題・対応例一覧」(p.15)
- 5時間目 「ロールプレイングシナリオ教材」(p.19)、「消費者トラブル事例教材」(p.22)
- 6時間目 「消費生活ゲーム問題&解答一覧」(p.25)、「消費生活ゲーム教材」(p.28～29)
※「消費生活ゲーム教材」は拡大して、班に1枚配付してください。

【題材名】

わたしたちの消費生活（全6時間）

【学習指導要領での位置づけ】

D 身近な消費生活と環境（1）家庭生活と消費

ア 自分や家族の消費生活に関心を持ち、消費者の基本的な権利と責任について理解すること。

イ 販売方法の特徴について知り、生活に必要な物資・サービスの適切な選択、購入及び活用ができること。

【題材のねらい】

- ・自分が物資・サービスを購入する主体であり、適切な消費行動をとる必要があることに気付くとともに、消費者の基本的な権利と責任について理解し、消費者としての自覚を高める。
- ・中学生の身近な消費行動を振り返る学習を通して、販売方法の特徴を知り、生活に必要な物資・サービスを適切に選択、購入及び活用ができるようにする。

【指導計画】

1時間目

- ・中学生の主人公（群馬あかぎさん）を設定し、レシート教材を用いて中学生の必要なものと欲しいものについて考える。
- ・必要なものと欲しいものについて意見交換し、計画的な買い物のために気を付けるべきことを考える。

2時間目

- ・商品情報をもとに音楽プレーヤーを選択する。
- ・音楽プレーヤーを選択した理由を発表し、商品選択のポイント（品質、機能、価格、保証・アフターサービス、環境への配慮）をつかむ。

3時間目

- ・販売方法について、店舗販売、無店舗販売の特徴（利点・問題点）を考える。
- ・支払い方法について、前払い、即時払い、後払いの特徴（利点・問題点）を考える。
- ・販売方法や支払い方法を踏まえて、二者間の契約について理解する。

4時間目

- ・買い物の事例から、消費者の権利と責任について考える。
- ・日常で起こりうる消費者問題の対応方法や消費者の権利と責任について考える。

5時間目

- ・オンラインゲームやアポイントメントセールスなどによるトラブルの場面を設定し、主人公の立場から対応を考える。
- ・消費者を支える法律や制度について学習し、消費者トラブルの解決方法や予防策を考える。

6時間目

- ・消費生活ゲームをすることを通して、消費生活分野「家庭生活と消費」の学習内容を振り返る。
- ・意思決定プロセスに沿って、各時間の学習内容を振り返り、今後の消費生活に向けた目標を考える。

【準備物】

学習プリント（ワークシート集）、1時間目「レシート教材」(p.3)、4時間目「消費者の権利と責任 お題・対応例一覧」(p.15)、5時間目「ロールプレイングシナリオ教材」(p.19)、「消費者トラブル事例教材」(p.22)、6時間目「消費生活ゲーム問題&解答一覧」(p.25)、「消費生活ゲーム教材」(p.28～29)

※フラッシュカードは、必要に応じてご用意願います。

1 時間目

- ねらい 必要なものと欲しいものを分類する活動を通して、商品を計画的に購入できるようにする。
- 準備 ワークシート（ワークシート集 p. 1）、レシート教材（本冊子 p. 3）
- 展開（全6時間中の1時間目）

学習活動	時間	指導上の留意点	評価項目
1 本時の課題と学習内容をつかむ。	5分	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が消費生活学習について興味・関心をもてるように、小遣いやお年玉を自分で管理しているか、高額なものを買いたいときはどうするかなどを問いかける。 消費生活を送るうえで必要なことを「群馬あかぎさん」の消費生活に沿って学習することを紹介する。 見通しを持って学習に取り組めるように、本時の課題を提示する。 	
課題 必要なものと欲しいものを分類して、計画的な買い物について考えよう。			
2 必要なものと欲しいものを分類する。 ○レシート教材を見て、必要なものと欲しい物を分類する。 ○2,000円で購入する物を考える。	15分	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートとレシート教材を配付する。 生活に使えるお金には限りがあることを理解した上で、必要なものと欲しいものを分けて考えることができるようにする。 レシート教材に記載された商品を必要なものと欲しいものに分類させる。 必要なものと欲しいもののバランスを考えつつ計画的に商品購入できるように、決まった金額（2,000円）の中で何を購入するか、優先順位をつけて考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> レシート教材の情報を参考にしながら必要性を考えている。 <p>【生活の技能】</p>
3 意見交換をし、計画的な買い物について考える。 ○班になり、2,000円で選んだものとその理由を発表する。 ○学級内で意見を発表する。 ○計画的な買い物のために気を付けるべきことを考える。	25分	<ul style="list-style-type: none"> 班で意見交換をし、自分と異なる意見や良いと思った意見をワークシートに記入させる。 学級全体で様々な意見を共有し、話し合いができるように、意見を発表させる。 必要なもの、欲しいものなど買い物の優先順位や、商品を購入する際の視点について問いかけ、計画的な買い物のために気を付けるべきことを考えられるようにする。 レシート教材の商品と対応させながら、物資とサービスについて説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを表現している。 自分と異なる意見を取り入れられている。 <p>【関心・意欲・態度】</p>
4 本時の学習内容をまとめる。	5分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習内容を振り返ることができるように、ワークシートの振り返り欄を記入させる。 	

レシート教材

<p style="text-align: center;">スーパー ◇◇◇店 TEL ●●●●●●●●●● 担当●●●●</p> <p style="text-align: center;">領収書 20××/08/01 17:00</p> <p>アイスクリーム ***** ¥250 ぶどうジュース ***** ¥100</p> <p>合計 ¥350 現金お預り ¥350 お釣り ¥0</p> <p style="text-align: center;">34 5670</p> <p>この日は友達と遊んだよ。友達に美味しいとすすめられていつも買うものより高いアイスを買ったよ。適当に選んだジュースも買ったよ。</p>	<p style="text-align: center;">書店 ◇◇◇店 TEL ●●●●●●●●●● 担当●●●●</p> <p style="text-align: center;">領収書 20××/08/09 16:21</p> <p>雑誌 ***** ¥250 レンタル DVD ***** ¥100 ボールペン ***** ¥100</p> <p>合計 ¥450 現金お預り ¥1,000 お釣り ¥550</p> <p style="text-align: center;">34 5670</p> <p>学校で使うボールペンを買に行ったら面白そうだったから、雑誌も買ったよ。前から借りようと思っていた映画のDVDをレンタルしたよ。</p>	<p style="text-align: center;">洋服屋 ◇◇◇店 TEL ●●●●●●●●●● 担当●●●●</p> <p style="text-align: center;">領収書 20××/08/15 11:30</p> <p>靴下(3足組) ***** ¥450 スナック菓子 ***** ¥100</p> <p>合計 ¥550 現金お預り ¥1,000 お釣り ¥450</p> <p style="text-align: center;">34 5670</p> <p>学校に行くときにはく靴下と、おいしそうなお菓子があったから買ったよ。</p>
<p style="text-align: center;">映画館 ◇◇◇店 TEL ●●●●●●●●●● 担当●●●●</p> <p style="text-align: center;">領収書 20××/08/16 14:12</p> <p>映画入場料 ***** ¥500 ポップコーン ***** ¥150</p> <p>合計 ¥650 現金お預り ¥1,000 お釣り ¥350</p> <p style="text-align: center;">34 5670</p> <p>友達と約束して、映画半額デーに映画を見に行ったらよ。ポップコーンを買って、映画を見ながら食べたよ。</p>	<p style="text-align: center;">雑貨屋 ◇◇◇店 TEL ●●●●●●●●●● 担当●●●●</p> <p style="text-align: center;">領収書 20××/08/22 12:54</p> <p>メモ帳 ***** ¥300 マグカップ ***** ¥500 ペンケース ***** ¥300</p> <p>合計 ¥1,100 現金お預り ¥1,500 お釣り ¥400</p> <p style="text-align: center;">34 5670</p> <p>ずっと欲しかったペンケースを買いに雑貨屋に行ったらよ。あと、店内を見ていて気に入ったメモ帳と値下げになっていたマグカップを買ったよ。</p>	<p style="text-align: center;">百円均一 ◇◇◇店 TEL ●●●●●●●●●● 担当●●●●</p> <p style="text-align: center;">領収書 20××/08/30 10:47</p> <p>カラーペンセット ***** ¥100 チューイングガム ***** ¥100 炭酸飲料 ***** ¥100</p> <p>合計 ¥300 現金お預り ¥500 お釣り ¥200</p> <p style="text-align: center;">34 5670</p> <p>家族で百円均一の店に行ったらよ。学校の美術で使うペンセットと、おいしそうなお菓子とジュースを買ったよ。</p>

わたしたちの消費生活①

必要なものと欲しいもの ～計画的な買い物～

年 組 () 名前

◎群馬あかぎさんの1ヵ月の買い物のレシートを見て、必要なものと欲しいものを分類してみましょう。
また、群馬さんは計画的な買い物をしていたかどうかを考えてみましょう。

	商品名	必要度	どのくらい欲しいか	計画性の有無
例	菓子	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
8/1	アイスクリーム	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
	ぶどうジュース	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
8/9	雑誌	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
	レンタルDVD	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
	ボールペン	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
8/15	靴下(3足組)	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
	スナック菓子	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
8/16	映画入場料	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
	ポップコーン	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
8/22	メモ帳	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
	マグカップ	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
	ペンケース	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
8/30	カラーペンセット	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
	チューイングガム	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的
	炭酸飲料	A・B・C	A・B・C	計画的・衝動的

A=高い、B=普通、C=低い

生徒は、「自分だったら必要か、あるいはどれくらい欲しいか」を考えます。

◎群馬あかぎさんは1ヵ月で3,400円使っています。1ヵ月のお小遣いが2,000円とするとあなたは何を
選びますか。左の表から選んでみましょう。

優先順位	商品名	理由	必要度	欲しさ
1	例 ペンケース	学校にもっていくもので、必要なものだから。	A	B
1	カラーペンセット	必要だから。	A	C
2	レンタルDVD	ずっと見たかったものだから。	B	A
3	映画入場料	友達と約束したから。	B	A
4	雑誌	面白そうだったから。	C	B
5	アイスクリーム	食べたいから。 など	C	B

◎友達と意見交換して、自分と異なる意見や良いと思った意見を書きましょう。

商品名	理由	必要度	欲しさ
メモ帳	今使っているものがなくなり、新しいのが欲しかったから。	A	A
アイスクリーム	たまにはご褒美が欲しいから。	B	A
靴下	必要なものだから。 など	A	B

◎計画的な買い物をするためには、どのようなことが必要でしょうか。

- 本当に必要かどうか考える。
- 自分が使えるお金を考える。
- 必要なものと欲しいもののバランスを考える。

発表の際には、「〇〇を買います。理由は△△だからです。」のように、選んだ理由を明確に伝えることを促します。

◎物資とサービスについてまとめましょう。

物資	お店などで売られている形のある商品。
サービス	企業や公的機関によって提供される役務。形のない商品。

◎友達の見聞を聞いて、いろいろな立場から必要なものや欲しいものについて考えることができた。
(A ・ B ・ C)

◎必要なものである理由や欲しいものである理由を考えながら、必要なものと欲しいものを分類することができた。
(A ・ B ・ C)

A=できた、B=だいたいできた、C=できなかった